

2月4日（木）

神社のロウバイも自宅の庭のロウバイも満開です。猿田彦神社の梅も、遠くから見てもたくさん咲いていることが分かります。社務所向かいの樹齢 300 年の梅のつぼみも、自宅のしだれ梅のつぼみも目に見えて膨らんできました。この間からヒヨドリやメジロはモチノキの実をつついていて、今朝は赤い実がすべて無くなっていました。

モチノキの名は、樹皮からトリモチを作ることができるところからだそうです。子どもの頃、このトリモチを竹竿の先に付けて、セミなどを取りました。近くのお寺の墓域の樹木にたくさんセミがいて、竹竿を伸ばすのですが、子どもの背丈では上の方まで届きません。それで墓石のてっぺんに上ってセミ取りをしました。全く信心のない子どもだったようです。

野良猫てっちゃんは、日差しを浴びて腹を上にして寝転んでいます。野良猫が腹を見せるなんて、周囲に敵がない証拠です。私が見ているのに気づいて、いつものように左手を招き猫のようにして座りました。空気はまだまだ冷たいですが、春を思わせるような風景があちこちで見られます。